

東京大学生産技術研究所
創立60周年記念事業

生研60



—— 次代の60年に向けて ——

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/iis60/>



東京大学生産技術研究所

Institute of Industrial Science, the University of Tokyo

東京大学生産技術研究所 創立60周年記念事業へのご協力とご寄付のお願い

東京大学生産技術研究所は、昭和17年に開学した第二工学部を母体として、昭和24年(1949)5月31日に創立され、平成21年に60周年を迎えました。

60年にわたるこれまでの歴史において、本所のキャンパスは、創立時の千葉市弥生町から昭和37年に都心の麻布新龍土町に移転し、さらに平成13年に現在の駒場リサーチキャンパスへ移転して参りました。

また、平成16年には、東京大学の国立大学法人への移行に伴い、組織体制にも大きな変革を迎えつつあります。現在、生産技術研究所は、大学に附置された研究所としては日本最大の規模であり、工学研究のフロンティアを担う拠点研究所としての評価を、世界的にも確かなものにしております。

「真の技術立国確立を目指して、基礎研究から出発して画期的新技術の開発に結実する体制を根着かせる」という創立時に掲げた理想の下で、絶え間なく時代のさきがけとなる研究成果を社会に発信し、卓越した人材を輩出して参りましたことは、諸先輩をはじめとする関係各位のご尽力とご支援の賜物であります。創立60周年の節目にあたり、関係各位に深く感謝の意を表する次第であります。

本所の今後のさらなる発展を期して、ここに記念事業を計画いたしました。事業の完成には資金を含め、課題が山積しておりますが、一同、本所の次の60年の展望を拓くべく、その実現に努力する所存でございます。

何卒この事業の趣旨にご賛同頂くとともに、記念事業へのご協力とご寄付を賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。



所長 野城智也

生産技術研究所の目指すところ

生産技術研究所は、現在、大学の附置研究所としては日本最大の規模をほこり、人工物から生体や環境をも含む工学全般を広く活動対象に、これらを量子レベルから地球規模までの幅広いスケールでとらえた先進的・先導的研究を展開しています。本所は、その設立当初より異分野融合と産学連携をモットーに活動を展開し、常に社会への成果還元と実用化を見据えた研究を機動的に展開してまいりました。本所のこのような姿勢は現在では多くの大学や研究所で取り入れられています。

我々は、今後もこれらの異分野融合と産学連携を堅持・発展させるとともに、環境・エネルギー・健康福祉などの今日的社会問題の解決や、IT・製造科学などの産業基盤技術の進化に寄与いたします。これに向けて生産技術研究所は、革新性を持ちつつも普遍・持続性のある研究活動を通じて、国際的な競争力のある研究に邁進し、それを担う多様な人材を輩出する真の世界トップレベルの研究所であり続けることを目指します。

生産技術研究所



産学連携研究支援組織

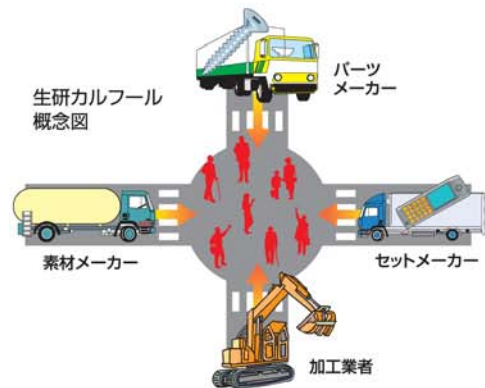
工学研究における最先端の成果は波及効果が大きく、私たちの生活の隅々にまで浸透するものです。このような研究開発を推し進めるには、人・物・資金等のリソースの集中が必要となり、その機動的な運用が研究開発の成果をさらに増幅します。

生産技術研究所は、研究スペースの確保、人材の確保、外部資金等の確保、を関連する企業・団体と協力して迅速に行うための産学連携研究支援組織の拡充を計画します。

生研カルフル（企業マッチングサポート機能）

新技術の開発と同様に既存技術の発展と融合もまた新産業創出のためのブレークスルーの一つのかたちです。生産技術研究所では、規模の大小を問わず適切な企業を融合し、本所の教員を含めた領域横断的な研究開発チームを構成するための場を提供してきました。本事業では「生研カルフル」としてこの機能を強化し、異業種連携型の新産業の創出をさらに推進していきます。

※「カルフル」とはフランス語で十字路やその広場を指し、討論の場などの人が集う場所も意味します。



生研友の会

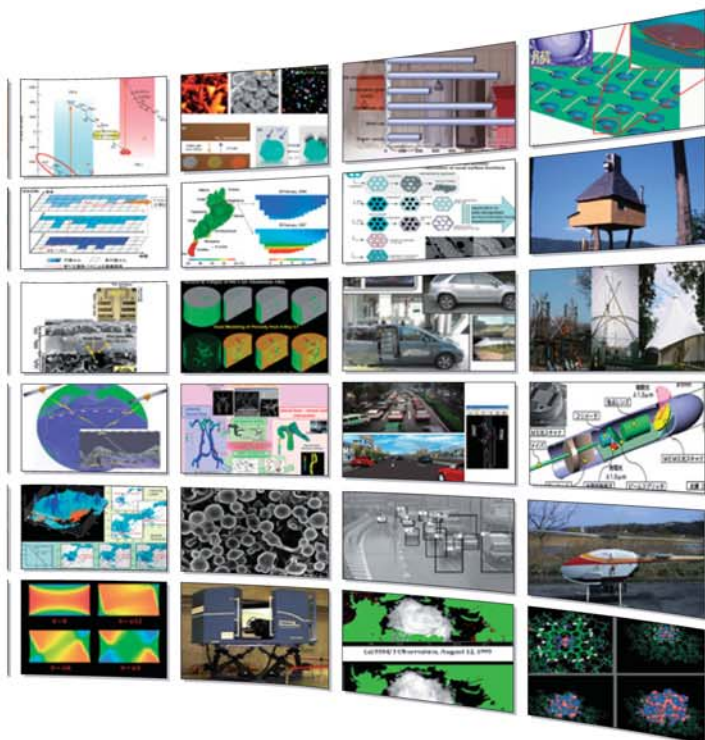
生産技術研究所の活動を日ごろからご支援いただいているの方々を中心とした「生研友の会」を新たに設置し、より広く日常的に産業界との意見交換の場を提供します。



生研特別奨学生制度

生産技術研究所の特色ある研究に基づいた人材育成をより拡充するために、年間数名程度の博士課程学生を対象とした生研特別奨学生制度を創設します。

創立60周年記念事業



「生産研究」誌 特集号

生産技術研究所では、1989年に40周年誌、1999年に50周年誌を、発刊しております。この度も、社会でご活躍中の諸先輩方をはじめ、生研の各研究室の皆様にご寄稿をお願いし、「生産研究」誌60周年記念特集号を発刊します。



第二工学部及び生研の歴史資料アーカイブ

生産技術研究所とその前身である第二工学部は、わが国の工学技術革新に直結する研究成果と学界・産業界のリーダーを多数輩出してまいりました。本事業ではこれらの研究教育活動や研究成果とその社会への寄与に関する歴史的資料を体系的に収集・アーカイブし、その社会背景や要請と関連付けて整理・公開するための展示スペースを設置します。これにより、近代日本の技術革新を歴史的視点から検証し、二工スピリットを継承する本所がこれからも本質的革新性を持つ息の長い工学研究を将来にわたり永く展開する上で示唆に富んだ情報が提供されます。

60周年記念会館（仮称）

駒場リサーチキャンパス60号館を改修・再生し、コミュニティ施設等として60周年記念会館（仮称）を創設します。主たる活用目的として以下を計画しています。

- 異分野融合と産学連携研究を機動的に展開するための研究スペースの充実
- 過去から現在にわたる最先端技術等の3Dヴァーチャルリアリティ空間へのアーカイブとその体験シアター
- 第二工学部以来の研究開発業績の整理・保存とそれらの公開展示
- 第二工学部および生研OBをはじめ、「生研同窓会」、「生研友の会」会員や生研に集う研究者・技術者等のための交流サロンの設置



60周年記念事業募金

創立60周年を期に計画しました以上の記念事業の実現に向け、募金活動（目標額10億円）を進めております。皆様のご協力とご寄付をお願いいたします。

生産技術研究所の歩み

- 1877 東京大学創立
- 1886 工学部発足
- 1942 第二工学部設立
千葉市弥生町に設立され幾多の俊秀を世に送り出し1951年まで存続しました。生産技術研究所の前身となりました。
- 1949 生産技術研究所発足（昭和24年5月31日）
- 1954 第一回生産技術研究所公開開催
試験溶鉱炉実験の開始
- 1955 観測ロケット研究開発の開始
- 1962 麻布へ移転
- 1965 耐震工学関係部門の設置
- 1973 計測技術開発センター設置
- 1975 複合材料技術センター設置
- 1977 多次元画像情報処理センター設置
- 1984 機能エレクトロニクス研究センター設置
- 1985 先端素材開発センター設置
- 1990 インフォメーション・フュージョン(リコー) 寄付研究部門の設置
- 1991 インテリジェント・メカトロニクス(東芝) 寄付研究部門の設置
グローブ・エンジニアリング(トヨタ) 寄付研究部門の設置
国際災害軽減工学研究センター設置
- 1994 概念情報工学研究センター設置
- 1995 材料界面マイクロ工学研究センター設置
- 1997 駒場II地区キャンパスの生研・先端研合同起工式開催
- 1998 駒場II地区キャンパス第I期研究棟への移転開始
- 1999 海中工学研究センター設置
創立50周年記念講演会・式典・祝賀会挙行



試験溶鉱炉



観測ロケット



千葉実験所(第二工学部跡)



旧六本木庁舎



現駒場本館

- 2000 マイクロメカトロニクス国際研究センター設置
3部門制および戦略研究センターへの移行
- 2001 複合精密加工システム(日本マイクロコーティング) 寄付研究部門の設置
都市基盤安全工学国際研究センター設置
駒場IIキャンパスへ移転、新研究棟竣工記念式典
- 2002 荏原バイオマスリファイナリー寄付研究ユニット(荏原製作所)の設置
計算科学技術連携研究センター設置
ナノエレクトロニクス研究連携センター設置
- 2003 次世代ディスプレイ寄付研究部門(次世代PDP 開発センター)の設置
- 2004 国立大学法人東京大学となる
5部門制への移行
サステナブル材料国際研究センター設置
- 2005 先進モビリティ連携研究センター (ITS センター) 設置
総合研究実験棟 (An 棟) 竣工
- 2006 ニコン光工学寄付研究部門の設置
千葉実験所ITS実験用交通信号機の設置
- 2007 カラー・サイエンス寄付研究部門(ソニー)の設置
千葉実験所鉄道試験線の敷設
- 2008 革新的シミュレーション研究センター設置
エネルギー工学連携研究センター設置
バイオナノ融合プロセス連携研究センター設置
先端エネルギー変換工学寄付研究部門の設置
- 2009 海中工学国際研究センター設置
先進モビリティ研究センター設置
モビリティ・フィールドサイエンス(タカラトミー) 寄付研究部門の設置
創立60周年記念講演会・式典・祝賀会挙行

生研へのご寄付は下記事務局までお申し込みください

東京大学基金事務局

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1 Tel:03-5841-1217 Fax:03-5841-1219
E-mail:kikin@adm.u-tokyo.ac.jp

東京大学基金ホームページ
ホームページからお申し込みいただけます

<http://utf.u-tokyo.ac.jp>

60周年記念事業についてのお問合せ

東京大学生産技術研究所 総務・広報チーム

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1
<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/iis60/>
Tel:03-5452-6004,6009
Fax:03-5452-6872
E-mail:iis60@iis.u-tokyo.ac.jp

生研同窓会

生研同窓会は2004年に設立され、2007年にはタイ支部と韓国支部を開設しました。第二工学部、工学部分校、本所に教職員や学生、研究員として在籍された方(現役を含む)に入会資格があり、お申し出により会員になることができます。同窓会ホームページをぜひご覧ください。

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/alumni/>
Tel:03-5452-6017,6864 Fax:03-5452-6071
E-mail:reunion@iis.u-tokyo.ac.jp



東京大学生産技術研究所

Institute of Industrial Science, the University of Tokyo